

はれ時々ほけんしつ

～性教育 号～



令和4年6月
来見小学校
ほけんしつ NO5

1・2年生は学級活動, 3・4年生と6年生は保健の学習, 5年生は理科の学習の中で「性」について学習をしました。年齢に応じて, 体のはたらきや体の外側と内側の変化について学習をしています。

特に二次性徴の学習では, 「個人差があり, 怖いことではなく, だれにでも起こることなのだ。」と伝えられています。

ご家庭で, 子供と性について話すきっかけになればと思っています。

“ みんなちがって みんないい ～自分らしさを大切に～ ”

【1年生】「からだをきれいに」で学習したこと。

- ・体はきれいに見えるけど, 汚れている。
- ・お風呂の入り方。
- ・手洗い実験を通して, 汚れを洗い流すこと。
- ・爪を短くきったり, 髪の毛をくくすること。



【2年生】「男の子 女の子」で学習したこと。

- ・体には名前がついている。
- ・女の子と男の子のちがいは, 性器がちがうこと。
- ・水着で隠れるところは, 大切な場所。



【3年生】「健康な生活」で学習したこと。

- ・“早寝・早起き”の生活リズムを整えることの大切さ。
- ・汗の役目と体を清潔にすることについて。
- ・女の子の体には, 赤ちゃんが通るトンネルがあること。



【4年生】「体の発育・発達」で学習したこと。

- ・体重が増えたり, 身長が伸びたり, 体が成長していること。
- ・成長ホルモンが出ると, 体の中も変化が始まるということ。
- ・体の変化の起こり方について。



【5年生】「ヒトの誕生」で学習したこと。

- ・ヒトの赤ちゃんは母親からへその緒を通して栄養をもらうこと。
- ・受精後 40 週近く, お母さんのおなかの中で成長すること。



【6年生】「病気の予防」で学習したこと。

- ・生活習慣と生活習慣病について。
- ・体の変化は個人差があること。
- ・男の子の体の変化と女の子の体の変化について理解を深めた。



①命を大切に
②いやらしいはずかしいことではない
③個人差がある
④男女協力

～感想～

【1年生】

- ・爪の間の汚れはなかなかとれませんでした。
- ・指の間は、利き手のほうが洗いにくかったです。
- ・手のひらのでも、汚れがなかなかおちませんでした。

【2年生】

- ・女の子の体には、赤ちゃんが通るトンネルがあることがわかりました。
- ・女の子の体には、赤ちゃんが大きくなる袋があることがわかりました。
- ・赤ちゃんが通るトンネルがあることを初めて知りました。
- ・手を石けんで洗っても、洗い残しがあることがわかりました。
- ・女の子の体に袋があるけど、どんな袋なのかなあ?と思いました。

【3年生】

- ・汗が出てお風呂に入って洗わなかったら、不潔になってしまうことがわかりました。
- ・汗は体の温度を下げるのに役に立つことがわかりました。
- ・次は、汗を拭かないでいるとあせもができることを教えてほしいです。
- ・これからは、毎日髪の毛を洗い、清潔な体にしないといけないな、と思いました。
- ・冷や汗は汗と関係ないとわかりました。
- ・体は大事で清潔にしたいと思いました。
- ・耳の後ろも汚れやすいから、しっかり洗うということがわかりました。
- ・赤ちゃんが生まれる前、お母さんとお父さんが大事だということがわかりました。
- ・男の人の体には、「命のたね」があることがわかりました。もっと知りたいです。
- ・赤ちゃんはいつ生まれるのか知りたかったです。
- ・赤ちゃんが生まれるまで、270日ぐらいかかることがわかりました。

【4年生】

- ・男性は男性ホルモン、女性は女性ホルモンが働き始めることがわかりました。
- ・男性は肩幅が広がって、女性は脂肪が増えるということがわかりました。
- ・女性は男性と違って、赤ちゃんを育てる袋がおなかにあることがわかりました。
- ・男の人と女の人の体の仕組みは違うということを初めて知りました。お父さんとお母さんにも伝えたいです。
- ・友達の命も、自分の命も大切にしたいです。

【4年生】

- ・10歳になってできるようになったことをたくさん書くことができました。これからも大人になったり成長したことを家族に伝えたいです。
- ・男性ホルモンのことは知っていたけど、脳からホルモンが出るようにスイッチが入ることは知りませんでした。
- ・体の成長について学ぶことができました。これから大切にしていきたいことは、自分の体のことや友達の体のことをからかったりしないことです。
- ・体に毛が生えたり、女の人には400個、卵を持っていることにとってもびっくりしました。
- ・個人差があるので、友達と比べないことが大切だとわかりました。
- ・初めて赤ちゃんの重さと同じ重さを持ってみて、思っていたより軽かったです。
- ・友達と違うところがいっぱいあるけど、それが当たり前だということがわかった。

【5年生】

- ・妊婦体験をしてみて、こんなに大きなおなかで家事をすることがすごいと思いました。
- ・妊婦体験をしてみて、お母さんはすごいな!!と思いました。
- ・私はお母さんとあかちゃんの血液は混ざり合っていると思っていました。
- ・メダカも人間も、命のはじまりは受精卵であることがわかりました。

【6年生】

- ・妊婦体験をしてみて、お母さんはどうやって寝返りをしていたのか聞きたいと思いました。
- ・中学校に行っても、友達を大切にしていきたいです。
- ・妊婦体験をして、おなかの重いし、しゃがむことが難しいと思いました。僕は妊婦さんを見かけたら、席を譲ってあげたり、荷物を持ってあげたりしたいと思いました。
- ・自分の体のことを知ることも大切だし、友達の体について知ることも大切だとわかりました。
- ・男女関係なく協力し合ったり、仲良くしたいです。
- ・友達が悩んでいたなら「どうしたの?」と声をかけてあげたり、思いやりをもって生活していきたいです。
- ・命の学習はいやらしいことや、恥ずかしいことではないということを大切にしたいです。